

シリーズ わたし す きょうと 私の好きな 京都

発行：(公財) 京都市国際交流協会
http://www.kcif.or.jp

児童館を見つけました

アシュリー・クレイトン (カナダ)

(子どもの遊び場と家族への情報提供)

見知らぬ外国で暮らすことは、わくわくし、やりがいがあります。その上、子どもと一緒に、多くのチャレンジがあります。2年前に、夫と当時1才半になる息子と共に京都に引っ越してきました。その前は、日本を始めとする外国に住んでいました。10年前には、九州に住んでいました。なので、新しい場所に引っ越し、馴染み、日本で暮らすことには、私たちは慣れていました。そうであっても、故郷から遠く離れたところで子育てすることが、どのように大変なのか分かっていませんでした。

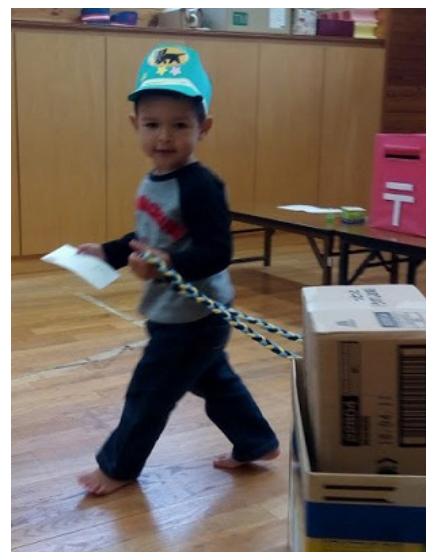


ちょうなん きょうとふりつしよくぶつえん
長男と京都府立植物園にて

寒い2月の夜に京都に着いたとき、私たちの心配事は動き回り好奇心を持つ息子、どうすればスムーズに慣れてくれるかでした。そこで、家族向けの地域活動とイベントを探し始めました。

オンラインで探すと、児童館で行うイベントを英語で一覧にしてあるウェブサイト(*1)がヒットしました。児童館はコミュニティセンターで、子どもたちが本を読み遊ぶことができます。そこでは予め定められた活動もできれば、自由に遊ぶこともできます。ある児童館では、リズム教室のように両親と子どもたちが毎週の遊びグループに参加し特別なイベントにも参加しています。息子と私が初めて児童館に入ったとき、私たちは先生に暖かく迎えていただきました。先生は、センターを案内し子どもたちの活動とイベントについての情報をくださり、京都に住む家族向けの他の公共サービスについてもアドバイスくださりました。先生は打ち解けて接してくださいました。その日から児童館は第二の故郷になりました。

京都には家族に適した良い場所が多くある一方、幾つかは遠く離れているとか費用が高くてとか混んだりしています。



じどうかん あそび むすこ
児童館で遊ぶ息子

6 ページに続く

外国人のための情報誌「Life in Kyoto」でPRしませんか？
ADVERTISE your activities in the "Life in Kyoto" newsletter!



2ヶ月に1回発行
1枠 10,000 円～

広告募集中!!

075-752-3511 office@kcif.or.jp

「Life in Kyoto」を一緒につくりませんか？

ボランティアスタッフ募集

企画、取材、執筆、編集...etc
あなたの「得意」を活かしませんか？

お気軽に
お問合せください 075-752-3511 office@kcif.or.jp



天文台で星を見てみよう 京都にある天文台「神山天文台」

皆さんは天文台へ行ったことがありますか。天文台と聞くと、天文学者や研究機関が観測をするための場所だと思われかもしれませんが、一般の人に開放されている天文台も多いです。京都産業大学にある神山天文台もそのひとつで、誰でも気軽に行くことができます。今回は、この神山天文台をご紹介します。



荒木望遠鏡

神山天文台は2010年4月に運用が始まり、来年度で10周年を迎えます。京都産業大学は、初代学長の荒木俊馬博士が天文学者だったこともあり、宇宙や天文の教育・研究に力を入れています。そして、開学50周年のシンボルとして神山天文台が作られました。



神山天文台

神山天文台には私立大学としては国内最大口径の反射望遠鏡があります。この反射望遠鏡は荒木俊馬博士にちなんで「荒木望遠鏡」と名付けられています。また、荒木望遠鏡に備えられている様々な観測装置は、天文台スタッフと学生が学外の研究機関などと協働で開発しています。世界最高レベルの装置をいくつも開発してきており、その開発力は高い評価を受けています。



1階ロビー

また、神山天文台は地域社会とのつながりも大切にしておおり、一般の人たちを対象とした様々なイベントを行っています。そのひとつが毎週土曜日（梅雨や冬季などを除く）の天体観望会です。天体観望会では、スタッフの解説を聴きながら、荒木望遠鏡や小型望遠鏡でお客さんがひとりずつ実際に望遠鏡で天体を見ることができます。私が行ったときは、木星や琴座のベガなどを見ました。木星は縞模様や衛星も見ることができます。

さらに、地下のホールではシミュレーションソフト「Mitaka」による宇宙空間の3D映像の上映会も行われていました。この上映会では、地球を出発点として、月、太陽系、銀河系を超え、138億光年の宇宙の旅を約20分で楽しむことができます。

この日は約100人の人が来ましたが、ある親子連れに話を聞くと「今までに2、3回来ていますが、分からないことを教えてもらいながら星を見ることができるので、楽しい」と言っていました。

きょうやさい たの いざかや 京野菜を楽しむ居酒屋

「こんばんは！」

げんき こえ みちび てんない のぞ こ ま さき め と こ
元気な声に導かれて店内を覗き込むと、真っ先に目に飛び込むのは
カウンターを彩る山盛りの野菜たち。『焼野菜 五十家』は、その名
の通り旬の野菜を鉄板で焼き、素材を引き立たせるソースと共に提供
してくれる人気の居酒屋です。今回は、私のお気に入りのお店について
紹介します。

オーナーは農家の息子として育ち、はたけ りょうり
「畑から料理をデザインする」を
コンセプトに、このお店を含め6店舗を京都市内に展開しています。
野菜は、向日市にある自家農園から採れたての京野菜が毎日届きます。
協力農家とも連携して、たくさんの京野菜をお店に並べるのです。
具体的な調理法は店長自らが考案します。例えば、サラダケールは苦
みがあるので濃厚なシーザーソースをからめます。シャキシャキとした
独特の食感にまろやかなクリームが甘く、優しい味がします。

また、お店の人気はそれだけではありません。スタッフの丁寧な
接客も客が絶えない理由です。私が店内で友人を待っていると、お茶を
出してくれ、退屈しないように今日のおすすめメニューについて説明
をしてくれました。そういったきめ細やかな対応にすっかりくつろいでしまいます。

スタッフが特に大切にしていることは、客の雰囲気や好みを感じ取り、自ら判断してサービスを提供
すること。そのため、常に店内に目を配っています。スタッフの一人であるルナさんは、「自分のサー
ビスでお客さんが笑顔になったときが、働いていて一番楽しい」と、はじけるような笑顔で答えてくれ
ました。

秋は、秋茄子や丹波しめじなどキノコ類がおすすめ。秋茄子には肉味噌を詰め、しめじには雲丹
バターをからめる予定だそうです。また、南瓜やさつまいもなど秋の定番野菜もカウンターに並びます。
栄養たっぷりの野菜と明るいスタッフの声で満ちているお店。秋の夜長は『焼野菜 五十家』で過
してはいかがでしょうか。

『焼野菜 五十家』

住所：〒604-8006 京都市中京区河原町三条上る下丸屋町 418
TEL：075-212-5039



スタッフのルナさんと
旬の京野菜



店内の様子

みかわ ゆりな
三河 由里奈

kokoka オープンデー 2019

世界の料理が味わえる屋台や、音楽・ダンスのステージ、フリーマーケット、民族衣装の体験など、大人も子どもも一日楽しめる、異文化体験イベントです。

Life In Kyoto のメンバーが企画した「多言語紙芝居」もありますよ！

日時：11月3日（日・祝）10:00～16:00

会場：kokoka 京都市国際交流会館（地下鉄東西線「蹴上」駅下車 徒歩6分）

※ Life In Kyoto 企画「多言語紙芝居」の会場は3Fです。



イベントの HP



イベントチラシ

kokoka オープンデー Life In Kyoto 企画 ***

多言語紙芝居 むかし むかし あるところに

「むかし むかし あるところに おじいさんと おばあさんが 住んでいました」
幼い記憶によく母から読み聞かされたお決まりのフレーズです。絵本や紙芝居の読み聞かせは、子どもたちの心の豊かさを育むツールとして世界中に普及しました。

12世紀頃、お坊様が子どもたちにお釈迦様の物語を絵に描いて読み聞かせました。これを「絵解き」と言い、絵本や紙芝居の原型になりました。目と耳だけで想像を大きく膨らませる豊かな連想文化を私たちはずっと大切にしてきました。

私たち Life In Kyoto は、11月3日（日）京都市国際交流会館での kokoka オープンデーで多言語紙芝居を実施します。多言語紙芝居なんて他ではめったに観ることができません。

大人も子どもも楽しめるよう観客参加型のユニークな企画をたくさん用意しています。ぜひ遊びに来てください！



かみしばい
紙芝居

2 ページから続く

ところで、この天体観望会では天文台スタッフの他に「神山天文台サポートチーム」という学生のチームが解説やお客さんの案内をしていました。このチームは神山天文台を盛り上げる活動をしている星や宇宙が好きな学生のチームで、神山天文台をアピールするために、大学の内外を問わず、様々な天文関係のイベントに参加しています。チームの学生に話を聞くと「望遠鏡で星を見たりするのは楽しいし、お客さんが私たちの解説を聴いて喜んでくれるのが嬉しい」と言っていました。そして、「星や宇宙のことは、まだ分からない事がたくさん有るし、調べれば調べるほど不思議な事が増えるからおもしろい」と天文学の魅力を話してくれました。

皆さんは毎日忙しく過ごしていると思います。そんな中で、たまにはゆっくりと星空を眺めてみてはいかがでしょう。神山天文台や各種イベントに関する情報は、神山天文台のホームページ等でご確認ください。



観測中の荒木望遠鏡

★神山天文台

住所：京都市北区上賀茂本山（京都産業大学）

ホームページ：<https://www.kyoto-su.ac.jp/observatory/>

鈴木 秀利

kokoka 京都市国際交流会館
図書・資料室

としょレター

2019/10・11

📖 オススメの一冊

『世界のひつじめぐり』

（本出ますみ 監修、グラフィック社、2016）



kokoka→

今回紹介するのはなんと「羊」の写真集です。めずらしいですね。羊と言えば、もこもことした毛にぐるぐるとした角、といったイメージですが、世界の羊たちの容貌は実にさまざまです。みなさんぜひ、この写真集を見に来てください。多種多様な羊たちの姿に出会えますよ。

ちなみに、現在世界には約 3,000 種類の羊が存在するそうです。とても多いですね！

※kokoka は京都市国際交流会館のマスコットです。

南米パラグアイ伝統のレース「ニヤンドウティ」を作ってみませんか？『パラグアイの伝統レース ニヤンドウティのアクセサリ』（岩谷 みえ エレナ 著、誠文堂新光社、2018）には、色あざやかなニヤンドウティのアクセサリとそれらの作り方が紹介されています。

みなさんぜひ、ニヤンドウティ作りを楽しんでみてください。kokoka もチャレンジしたいです。

📖 図書・資料室には こんな本もあります

外国人が日本で生活するための本

日本語学習、法律ビザ、日本文化、京都観光、いろいろな国の新聞

日本人が外国を知るための本

海外旅行、留学、ロングステイ、ワーキングホリデー、ボランティア

📖 貸し出しはしていません。

【オープン】9:30～20:30
（月曜日＆月末最終日閉室）

【TEL】075-752-1187

【FAX】075-752-3510



児童館のハロウィン
パーティーに参加

児童館に行くことに加えて、私のお気に入りの屋内の場所は、遊び広場で、保育園やこども未来館、そしてピッコリーという子ども向け図書館があります。

また、私たちは kokoka 京都市国際交流会館や京都市青少年科学センターで子ども向けの多くの面白いイベントを見つけ楽しんでます。屋外の遊びで気に入りは宝が池公園子どもの楽園と京都植物園と京都御所で、そこには子どもの遊び場(*2)があります。

これらは素晴らしい場所ですが、児童館は私たちにとって特別です。私と息子を結びつけ、息子のとても大切な成長期に新しい環境を優しく与えてくれたのです。児童館のおかげで、他の両親と知り合いになり、親しく話し、教え合い、アドバイスを共有することもできました。息子も私も友人ができ、今日も都合をつけては会っているのです。

私は児童館で頂いた全てのサポートに永遠に感謝します。そのスタッフと仲間の家族は、慣れない環境で子育てするという圧力を克服する強さと勇気を与えてくれました。他のご家族も児童館を訪れて、そのプログラムに参加しては如何でしょうか。外国の環境で子育てするというチャレンジを助けてくれる人達が、そこには間違いなくいらっしゃいます。

(*1) このウェブサイトには、京都に来て間がない左京区に住む多文化家族のための子育てやイベント情報もあります。 <http://kyoto-playground.blogspot.com/>

(*2) 京都における子ども向けのセンター・活動・イベントについての詳しい情報は、みやこ子ども

土曜塾のホームページを見てください。 <https://www.doyo-juku.com/>

和訳：古田 富好

kokoka news *** Kyoto International Community House ***

kokoka きっずスペース リニューアル・オープン！

kokoka は今年、設立 30 周年を迎えました。館内をリニューアルし、9 月末から 1 階できっずスペースが新しくできました。未就学児童が対象で、おもちゃや絵本を用意しています。

ご家族でぜひ遊びに来てください。お待ちしております。

■ メンバー

生田 稔 / 岩井 ニコラス / カール ジャンスマ / 金谷 千菜美 / 川崎 雅司 / 郭 聖 宏 /
澤田 淳美 / 鈴木 翔 一 朗 / 鈴木 秀 利 / 徳田 宗子 / ピーケーカサラソン /
ふるた とみよし / みかわ ゆり な / やぎ たかし / やぎ としゆき / ゆざわ きみお / りん
古田 富好 / 三河 由里奈 / 矢木 貴之 / 八木 俊幸 / 湯澤 公朗 / 林
秀 鳳

■ kokoka のホームページで LIK の過去号を読むことができます。



発行：(公財)京都市国際交流協会 (<http://www.kcif.or.jp>)

TEL: 075-752-3511 FAX: 075-752-3510 E-mail: office@kcif.or.jp

〒606-8536 京都市左京区栗田口鳥居町 2-1 地下鉄東西線 [T09] 蹴上駅より 徒歩 6 分

開館時間：9:00 - 21:00

休館日：月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日休館)